



第13回情報学シンポジウム 災害と情報学

京都大学情報学研究科では、最先端の情報学の話題を皆様にお届けしています。本年度は、災害と情報学の関わりを考えます。

プログラム	開会の辞 13時00分 ～ 13時10分	中村 佳正 （京都大学大学院情報学研究科 システム科学専攻 / 研究科長）
第1部 クライシスにおける情報 13時10分 ～ 14時30分	司会 畑山 満則 （京都大学大学院情報学研究科 社会情報学専攻 / 京都大学防災研究所） Google Crisis Response 賀沢 秀人 （グーグル株式会社） 東日本大震災における ITS の取り込み ～通行実績・道路規制情報～ 八木 浩一 （特定非営利活動法人 ITS Japan）	
休憩 14時30分 ～ 14時45分		
第2部 情報の共助をめざして 14時45分 ～ 16時05分	司会 矢守 克也 （京都大学大学院情報学研究科 社会情報学専攻 / 京都大学防災研究所） Join & Share で創る情報による“自助・共助減災学” 中神 武志 （株式会社ウェザーニュース） 東日本大震災の災害報道を振り返る ～社会的リアリティの構築をめぐる～ 近藤誠司 （NHK 大阪放送局（報道部））	
休憩 16時05分 ～ 16時15分		
パネルディスカッション 16時15分 ～ 17時00分	司会 矢守 克也 （京都大学大学院情報学研究科 社会情報学専攻 / 京都大学防災研究所） 災害情報の新しいかたち パネラー 賀沢 秀人、八木 浩一、中神 武志、近藤 誠司、畑山 満則	
閉会の辞 17時00分 ～ 17時10分	吉川 正俊 （京都大学大学院情報学研究科 社会情報学専攻 / 情報学シンポジウム実行委員長）	

2012年2月17日（金） 13時～17時10分
京都大学 百周年時計台記念館 百周年記念ホール

入場無料・事前申込必要

お申し込みは ICTイノベーション2012Webサイト

<http://ict-nw.i.kyoto-u.ac.jp/ict-innovation/2012/>



京都大学 百周年時計台記念館
●京阪「出町柳駅」より
徒歩約20分 または
市バス系統201「祇園 みぶ」行
●阪急「河原町駅」より
市バス系統201「祇園 百万遍」行 または
市バス系統31「東山通 高野・岩倉」行
●JR／近鉄「京都駅」より
市バス系統206「東山通 北大路バスターミナル」
行